



(地独) 大阪府立産業技術総合研究所

初心者向け

機器利用技術講習会のご案内

【蛍光X線分析装置によるめっき膜厚測定】

地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所では、所有している試験研究機器等を用いて、中小企業の皆様の新技术・新製品の開発や生産管理・品質管理をお手伝いさせて頂いております。これら試験研究機器の利用可能範囲や仕様・性能などの特徴を、より具体的にご理解いただき、皆様方に一層ご利用いただくため、下記の要領で講習会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

◆日 時：平成24年12月11日（火）

①10:20～ ②14:20～

各コース（①～②）の講習時間は約1時間です。

◆場 所：(地独)大阪府立産業技術総合研究所（和泉市あゆみ野2-7-1 TEL:0725-51-2518）

当日は、講習開始時刻までに、当研究所の玄関ホール講習会開催案内小ボード前にご参集ください。担当者が講習会場へご案内いたします。

◆定 員：各コース（①～②）とも、参加人数は3名まで。

※ 受講票は発行いたしません。定員を超えたときは、お断りする方のみ、ご連絡いたします。

※ 受講にはTRIカードが必要となります。まだお持ちでない方は当日お申し込み頂くことができますので、担当者にお申し出ください(無料)。

◆受講料：無料

◆申込み先：(地独) 大阪府立産業技術総合研究所 顧客サービス室 顧客サービス課

※ お申し込みはメール (fukyu@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) でお願ひ致します。メールでお申し込みを頂いた方のみ、メール返信で受付の旨をお知らせ致します。なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をご案内する「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

◆対象機器：蛍光X線分析装置（膜厚測定対応）

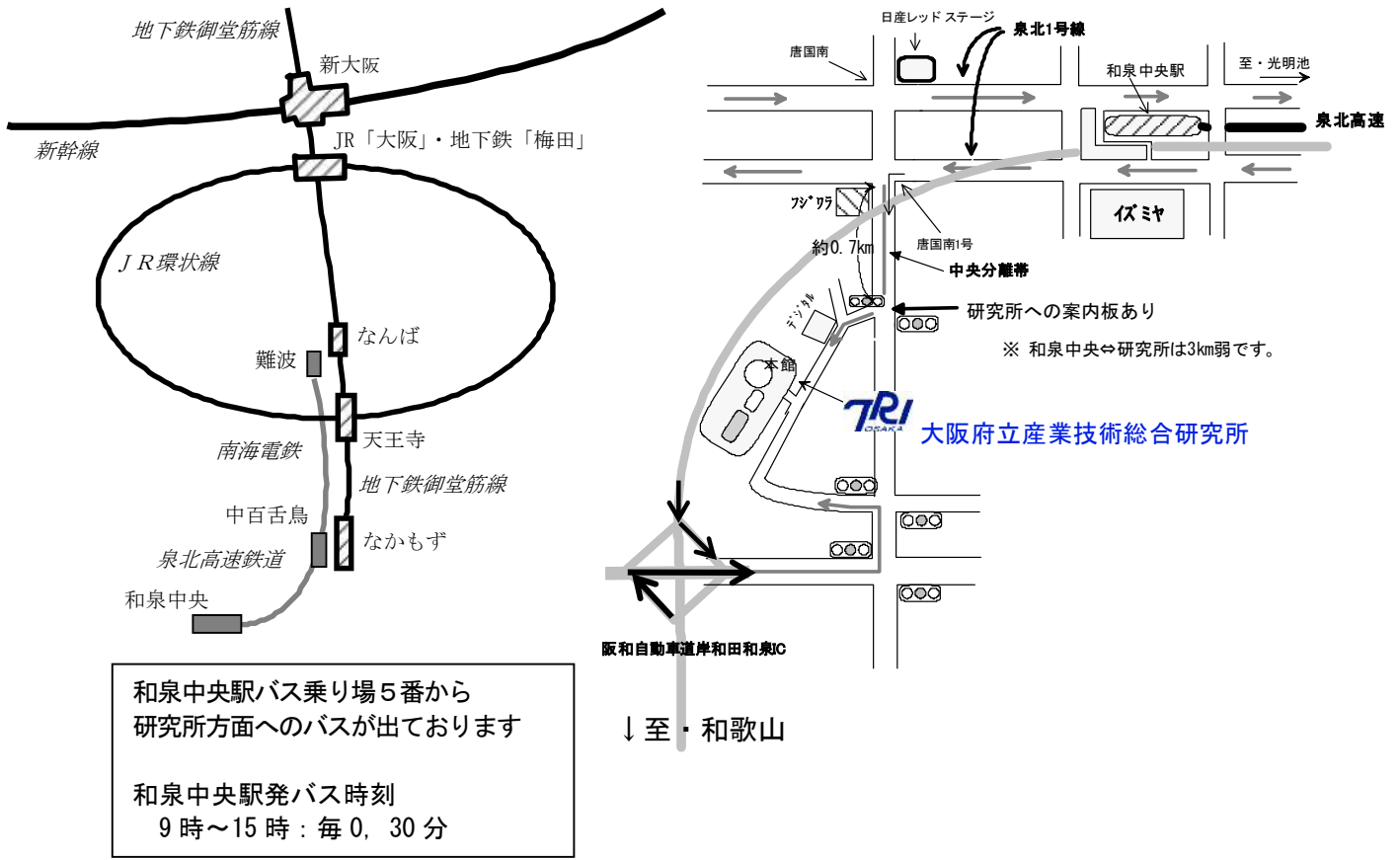
めっきは製品の装飾や防食をはじめとした表面機能性の付与を目的として行われています。めっき皮膜の膜厚は製品の性能を決定づける重要な項目の一つであり、膜厚を測定し、それを管理することは極めて大切です。膜厚の測定方法としては、試料切断による断面観察、電解式膜厚計による方法などが広く使われていますが、これらは、試料を破壊する方法です。一方、蛍光X線分析装置による方法は、その測定原理から非破壊での測定が可能であり、さらに微小部についても迅速に測定できる特徴があります。

本講習では、蛍光X線分析装置におけるめっき皮膜の膜厚測定の原理・測定テクニック・適用例について説明を行い、めっき試料を用いての測定を行っていただきます。なお、受講者のみなさんがあらかじめ用意された試料についての測定も可能です。ただし、試料の大きさや形状、素材やめっきの種類や膜厚によっては測定できない場合がございます。試料持ち込みを希望される方は、事前に講習担当者までお問い合わせください。

◆講習担当：(地独) 大阪府立産業技術総合研究所 (TEL 0725-51-2518)

金属表面処理科 研究員 長瀧 敬行

(地独)大阪府立産業技術総合研究所交通案内図 (略図)



機器利用技術講習会申込書 テーマ「蛍光X線分析装置によるめっき膜厚測定」

開催日：平成24年12月11日（火）

企業名			
所在地	(〒)		
参加者	所属：	役職：	氏名：
	※ TRIカードをお持ちの方は、恐れ入りますが、氏名の後に「K番号」のご記入もお願い致します。Ⓜ ()		
連絡先	TEL：	FAX：	
	希望コース (ご希望のコース番号をご記入ください)	第1希望：	第2希望：
講習会の情報源	①10:20～		
	②14:20～		
講習会の情報源	①産技HP ②産技メール配信 ③産技パンフ ④他機関の情報 ⑤その他 ()		

講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」の配信をご希望の方は、下記にメールアドレスをご記入下さい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※ 上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。

- ①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
- ②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。